

(改 正 後)	(改 正 前)
<u>ICカード規定</u> <u>1 カードの利用 (削除)</u> <u>(1)</u> 普通貯金（利息を付さない旨の約定のある普通貯金無利息型（決済用）、総合口座取引および総合口座（普通貯金無利息型）取引の普通貯金を含みます。以下、同じです。）、貯蓄貯金および <u>JA</u> カードローン（キャッシュカード）について発行した <u>IC</u> チップを搭載した <u>IC</u> キャッシュカード（以下、これらを「カード」といいます。）は、それぞれ当該貯金口座または貸越口座について、次の場合に利用することができます。 ただし、カードローンの貸越、返済についての利用は、当会とカードローン取引約定のある場合に限りします。 ① 当会、当会が提携した他の農業協同組合（信用農業協同組合連合会を含みます。以下、「提携組合」といいます。）<u>もしくは</u>当会がオンライン現金自動預入機の共同利用による現金預入業務を提携した金融機関等（以下、提携組合も含めて「入金提携先」といいます。）の現金自動貯金機（現金自動預入払出兼用機を含みます。以下、「貯金機」といいます。）を使用してカードローンの貸越の返済、普通貯金、または貯蓄貯金（以下、これらを「貯金」といいます。）に預入れをする場合（以下、これらの取引を単に「入金」といいます。） ② 当会<u>もしくは</u>当会がオンライン現金自動支払機の共同利用による現金支払業務を提携した金融機関等（以下、提携組合も含めて「出金提携先」といいます。）の現金自動支払機（現金自動預入払出兼用機を含みます。以下、「支払機」といいます。）を使用してカードローンの貸越を受け、または貯金の払戻しをする場合（以下、これらの取引を単に「払戻し」といいます。） ③（略） ④（略） ⑤ <u>当会または</u>提携組合の窓口で入金および払戻しを行う場合 <u>⑥ 当会もしくは提携組合の貯金機、支払機もしくは振込機を使用して貯金の残高や届出情報を表示する場合</u> <u>⑦</u> その他当会所定の取引をする場合 <u>2 入金 (削除)</u> <u>(1)</u> 貯金機を使用して入金する場合には、貯金機の画面表示等の操作手順に<u>したが</u>って、貯金機にカードまたは通帳（当会および府内の提携組合に限りします。）を所定の方法で挿入し、現金を投入して操作してください。 <u>(2)</u> 貯金機による入金は、貯金機の機種により当会および入金提携先所定の種類の紙幣および硬貨に限りします。また、<u>1</u>回あたりの入金は、当会および入金提携先所定の枚数による金額の範囲内とします。	<u>I Cカード規定</u> <u>1. (カードの利用)</u> <u>(1)</u> 普通貯金（利息を付さない旨の約定のある普通貯金無利息型（決済用）、総合口座取引および総合口座（普通貯金無利息型）取引の普通貯金を含みます。以下、同じです。）、貯蓄貯金および <u>JA</u> カードローン（キャッシュカード）について発行した <u>IC</u> チップを搭載した <u>IC</u> キャッシュカード（以下、これらを「カード」といいます。）は、それぞれ当該貯金口座または貸越口座について、次の場合に利用することができます。 ただし、カードローンの貸越、返済についての利用は、当会とカードローン取引約定のある場合に限りします。 ① 当会、当会が提携した他の農業協同組合（信用農業協同組合連合会を含みます。以下、「提携組合」といいます。）<u>および</u>当会がオンライン現金自動預入機の共同利用による現金預入業務を提携した金融機関等（以下、提携組合も含めて「入金提携先」といいます。）の現金自動貯金機（現金自動預入払出兼用機を含みます。以下、「貯金機」といいます。）を使用してカードローンの貸越の返済、普通貯金、または貯蓄貯金（以下、これらを「貯金」といいます。）に預入れをする場合（以下、これらの取引を単に「入金」といいます。） ② 当会<u>および</u>当会がオンライン現金自動支払機の共同利用による現金支払業務を提携した金融機関等（以下、提携組合も含めて「出金提携先」といいます。）の現金自動支払機（現金自動預入払出兼用機を含みます。以下、「支払機」といいます。）を使用してカードローンの貸越を受け、または貯金の払戻しをする場合（以下、これらの取引を単に「払戻し」といいます。） ③（略） ④（略） ⑤ <u>(追加)</u> 提携組合の窓口で入金および払戻しを行う場合 <u>⑥</u> その他当会所定の取引をする場合 <u>2. (貯金機による入金)</u> <u>(1)</u> 貯金機を使用して入金する場合には、貯金機の画面表示等の操作手順に<u>従</u>って、貯金機にカードまたは通帳（当会および府内の提携組合に限りします。）を所定の方法で挿入し、現金を投入して操作してください。 <u>(2)</u> 貯金機による入金は、貯金機の機種により当会および入金提携先所定の種類の紙幣および硬貨に限りします。また、<u>1</u>回あたりの入金は、当会および入金提携先所定の枚数による金額の範囲内とします。

(改 正 後)	(改 正 前)
<u>3 払戻し (削除)</u> <u>(1)</u> 支払機を使用して払戻しをする場合には、支払機の画面表示等の操作手順に<u>したが</u>って支払機にカードを所定の方法で挿入し、届出の暗証および金額を正確に入力してください。この場合、通帳および払戻請求書の提出は必要ありません。 <u>(2)</u> 支払機による払戻しは、支払機の機種により当会または出金提携先所定のご金額単位とし、<u>1</u>回あたりの払戻しは、当会または出金提携先所定のご金額の範囲内とします。なお、<u>1</u>日あたりの払戻しは当会所定のご金額の範囲内とします。 <u>(3)</u> 支払機を使用して払戻しをする場合に、払戻請求金額と第<u>5</u>条第<u>1</u>項に規定する自動機利用手数料金額との合計額が払戻すことのできる金額をこえるときは、その払戻しはできません。 <u>4 振込機による振込 (削除)</u> 振込機を使用して振込資金を貯金口座からの振替えにより払戻し、振込の依頼をする場合には、振込機の画面表示等の操作手順に<u>したが</u>って、振込機にカードを所定の方法で挿入し、届出の暗証その他の所定の事項を正確に入力してください。この場合における貯金の払戻しについては、通帳および払戻請求書の提出は必要ありません。 <u>5 自動機利用手数料等 (削除)</u> <u>(1)</u> (略) <u>(2)</u> (略) <u>(3)</u> (略) <u>6 代理人による預入れ・払戻しおよび振込 (削除)</u> <u>(1)</u> 代理人（本人と生計をともにする親族、法定代理人のどちらか<u>1</u>名に限ります。）による貯金の預入れ・払戻しおよび振込の依頼をする場合には、本人から代理人の氏名、暗証を届出てください。この場合、当会は代理人のためのカード（以下「代理人カード」といいます。）を発行します。 <u>(2)</u> (略) <u>(3)</u> (略) <u>7 機械等の障害 (削除)</u> (略) <u>8 カードによる入金・払戻し金額等の通帳記入 (削除)</u> カードにより入金した金額、払戻した金額、自動機利用手数料金額<u>および</u>振込手数料金額の通帳記入は、通帳が当会および全国の提携組合の貯金機、振込機、支払機もしくは通帳記帳機で使用された場合または当会および全国の提携組合の窓口に出された場合に行います。また、窓口でカードにより取扱った場合にも同様とします。 <u>9 本人確認 (削除)</u> (略)	<u>3. (支払機による払戻し)</u> <u>(1)</u> 支払機を使用して払戻しをする場合には、支払機の画面表示等の操作手順に<u>従</u>って支払機にカードを所定の方法で挿入し、届出の暗証および金額を正確に入力してください。この場合、通帳および払戻請求書の提出は必要ありません。 <u>(2)</u> 支払機による払戻しは、支払機の機種により当会または出金提携先所定のご金額単位とし、<u>1</u>回あたりの払戻しは、当会または出金提携先所定のご金額の範囲内とします。なお、<u>1</u>日あたりの払戻しは当会所定のご金額の範囲内とします。 <u>(3)</u> 支払機を使用して払戻しをする場合に、払戻請求金額と第<u>5</u>条第<u>1</u>項に規定する自動機利用手数料金額との合計額が払戻すことのできる金額をこえるときは、その払戻しはできません。 <u>4. (振込機による振込)</u> 振込機を使用して振込資金を貯金口座からの振替えにより払戻し、振込の依頼をする場合には、振込機の画面表示等の操作手順に<u>従</u>って、振込機にカードを所定の方法で挿入し、届出の暗証その他の所定の事項を正確に入力してください。この場合における貯金の払戻しについては、通帳および払戻請求書の提出は必要ありません。 <u>5. (自動機利用手数料等)</u> <u>(1)</u> (略) <u>(2)</u> (略) <u>(3)</u> (略) <u>6. (代理人による預入れ・払戻しおよび振込)</u> <u>(1)</u> 代理人（本人と生計をともにする親族、法定代理人のどちらか<u>1</u>名に限ります。）による貯金の預入れ・払戻しおよび振込の依頼をする場合には、本人から代理人の氏名、暗証を届出てください。この場合、当会は代理人のためのカード（以下「代理人カード」といいます。）を発行します。 <u>(2)</u> (略) <u>(3)</u> (略) <u>7. (機械等の障害)</u> (略) <u>8. (カードによる入金・払戻し金額等の通帳記入)</u> カードにより入金した金額、払戻した金額、自動機利用手数料金額、<u>振込</u>手数料金額の通帳記入は、通帳が当会および全国の提携組合の貯金機、振込機、支払機もしくは通帳記帳機で使用された場合または当会および全国の提携組合の窓口に出された場合に行います。また、窓口でカードにより取扱った場合にも同様とします。 <u>9. (カード・暗証の管理等)</u> <u>(1)</u> (略)

(改 正 後)	(改 正 前)
<u>10 カード・暗証の管理等</u> <u>(1)</u> (略) <u>(2) 当会または提携組合が、前記 9 の本人確認を行ったうえで、払戻し、払戻請求書、諸届その他の書類を取り扱った場合（当会が貯金の払戻しに応じたことを含みます。）は、カードまたは暗証につき事故があっても、そのために生じた損害については、当会は責任を負いません。ただし、後記 11 および 12 に定める場合にはこの限りではありません。</u> <u>(3)</u> (略) <u>11 偽造カード等による払戻し等 (削除)</u> (略) <u>12 盗難カードによる払戻し等 (削除)</u> <u>(1)</u> (略) <u>(2)</u> 前項の請求がなされた場合、当該払戻しが本人の故意による場合を除き、当会は、当会へ通知が行われた日の <u>30</u> 日（ただし、当会に通知することができないやむを得ない事情があることを本人が証明した場合は、<u>30</u> 日にその事情が継続している期間を加えた日数とします。）前の日以降になされた払戻しにかかる損害（手数料や利息を含みます。）の額に相当する金額（以下、「補てん対象額」といいます。）を補てんするものとします。 ただし、当該払戻しが行われたことについて、当会が善意かつ無過失であり、かつ、本人に過失があることを当会が証明した場合には、当会は補てん対象額の <u>4</u> 分の <u>3</u> に相当する金額を補てんするものとします。 <u>(3)</u> 前 <u>2</u> 項の規定は、第 <u>1</u> 項にかかる当会への通知が、盗難が行われた日（当該盗難が行われた日が明らかでないときは、当該盗難にかかる盗難カード等を用いて行われた不正な払戻しが最初に行われた日。）から、<u>2</u> 年を経過する日後に行われた場合には、適用されないものとします。 <u>(4)</u> 第 <u>2</u> 項の規定にかかわらず、次のいずれかに該当することを当会が証明した場合には、当会は補てん責任を負いません。 ① (略) ② (略) <u>13 カードの紛失、届出事項の変更等 (削除)</u> <u>(1)</u> (略) <u>(2)</u> 前項の暗証の変更については、当会の貯金機、支払機、<u>振込機</u>により届出ることができます。この場合、貯金機、支払機、振込機の画面表示等の操作手順に<u>したが</u>って貯金機、支払機、振込機にカードを所定の方法で挿入し、届出の暗証および変更後の暗証を正確に入力してください。この場合、前項にかかわらず、書面による届出は必要ありません。 <u>(3)</u> (略)	<u>(追加)</u> <u>(2)</u> (略) <u>(追加)</u> <u>(3)</u> (略) <u>1 0. (偽造カード等による払戻し等)</u> (略) <u>1 1. (盗難カードによる払戻し等)</u> <u>(1)</u> (略) <u>(2)</u> 前項の請求がなされた場合、当該払戻しが本人の故意による場合を除き、当会は、当会へ通知が行われた日の <u>3 0</u> 日（ただし、当会に通知することができないやむを得ない事情があることを本人が証明した場合は、<u>3 0</u> 日にその事情が継続している期間を加えた日数とします。）前の日以降になされた払戻しにかかる損害（手数料や利息を含みます。）の額に相当する金額（以下、「補てん対象額」といいます。）を補てんするものとします。 ただし、当該払戻しが行われたことについて、当会が善意かつ無過失であり、かつ、本人に過失があることを当会が証明した場合には、当会は補てん対象額の <u>4</u> 分の <u>3</u> に相当する金額を補てんするものとします。 <u>(3)</u> 前 <u>2</u> 項の規定は、第 <u>1</u> 項にかかる当会への通知が、盗難が行われた日（当該盗難が行われた日が明らかでないときは、当該盗難にかかる盗難カード等を用いて行われた不正な払戻しが最初に行われた日。）から、<u>2</u> 年を経過する日後に行われた場合には、適用されないものとします。 <u>(4)</u> 第 <u>2</u> 項の規定にかかわらず、次のいずれかに該当することを当会が証明した場合には、当会は補てん責任を負いません。 ① (略) ② (略) <u>1 2. (カードの紛失、届出事項の変更等)</u> <u>(1)</u> (略) <u>(2)</u> 前項の暗証の変更については、当会の貯金機、支払機<u>または</u>振込機により届出ることができます。この場合、貯金機、支払機、振込機の画面表示等の操作手順に<u>従</u>って貯金機、支払機、振込機にカードを所定の方法で挿入し、届出の暗証および変更後の暗証を正確に入力してください。この場合、前項にかかわらず、書面による届出は必要ありません。 <u>(3)</u> (略)

(改 正 後)	(改 正 前)
<u>14 カードの再発行等 (削除)</u> (1) カードの盗難、紛失等の場合およびカード利用中においてカード <u>IC</u> 損傷、カード変形、暗証相違回数オーバーによりカード利用不能となった場合のカードの再発行は、当会所定の手続をした後に行います。この場合、相当の期間をおき、また保証人を求めることがあります。 (2) (略) <u>15 貯金機、支払機、振込機への誤入力等 (削除)</u> (略) <u>16 解約、カードの利用停止等 (削除)</u> (1) 貯金口座を解約する場合、カードの利用を取りやめる場合またはカードローン取引が終了した場合（ただし、<u>JA</u> ローンカード（キャッシュカード）に限る。）、または当会普通貯金規定（普通貯金無利息型(決済用)規定を含みます。以下、同じです。）、総合口座取引規定（総合口座（普通貯金無利息型）取引規定を含みます。以下、同じです。）または貯蓄貯金規定により、貯金口座が解約された場合には、そのカードを当店に返却いただくか、本カードの <u>IC</u> 部分を切断のうえ破棄してください。 (2) (略) (3) 次の場合には、カードの利用を停止することがあります。この場合、当会から請求があり次第直ちにカードを当店に返却してください。ただし、後記③の場合は、当会の窓口において当会所定の本人確認書類の提示を受け、当会が本人であることを確認できたときに停止を解除します。 ① 第 <u>17</u> 条に定める規定に違反した場合 ② (略) ③ (略) ④ (略) <u>17 譲渡、質入れ等の禁止 (削除)</u> (略) <u>18 規定の適用 (削除)</u> (1) この規定に定めのない事項については、当会普通貯金規定、総合口座取引規定または貯蓄貯金規定、ならびに <u>JA</u> カードローン取引約定書（ただし、当会と <u>JA</u> カードローン取引約定のある場合に限る。）および振込規定により取<u>り</u>扱います。 (2) (略) (3) (略) <u>(2025年2月1日現在)</u>	<u>1 3. (カードの再発行等)</u> (1) カードの盗難、紛失等の場合およびカード利用中においてカード <u>I C</u> 損傷、カード変形、暗証相違回数オーバーによりカード利用不能となった場合のカードの再発行は、当会所定の手続をした後に行います。この場合、相当の期間をおき、また保証人を求めることがあります。 (2) (略) <u>1 4. (貯金機、支払機、振込機への誤入力等)</u> (略) <u>1 5. (解約、カードの利用停止等)</u> (1) 貯金口座を解約する場合、カードの利用を取りやめる場合またはカードローン取引が終了した場合（ただし、<u>J A</u> ローンカード（キャッシュカード）に限る。）、または当会普通貯金規定（普通貯金無利息型(決済用)規定を含みます。以下、同じです。）、総合口座取引規定（総合口座（普通貯金無利息型）取引規定を含みます。以下、同じです。）または貯蓄貯金規定により、貯金口座が解約された場合には、そのカードを当店に返却いただくか、本カードの <u>I C</u> 部分を切断のうえ破棄してください。 (2) (略) (3) 次の場合には、カードの利用を停止することがあります。この場合、当会から請求があり次第直ちにカードを当店に返却してください。ただし、後記③の場合は、当会の窓口において当会所定の本人確認書類の提示を受け、当会が本人であることを確認できたときに停止を解除します。 ① 第 <u>1 6</u> 条に定める規定に違反した場合 ② (略) ③ (略) ④ (略) <u>1 6. (譲渡、質入れ等の禁止)</u> (略) <u>1 7. (規定の適用)</u> (1) この規定に定めのない事項については、当会普通貯金規定、総合口座取引規定または貯蓄貯金規定、ならびに <u>J A</u> カードローン取引約定書（ただし、当会と <u>J A</u> カードローン取引約定のある場合に限る。）および振込規定により取<u>(追加)</u>扱います。 (2) (略) (3) (略) <u>(2020年4月1日現在)</u>